

きよさと 組合だより

JA 清里町

No.323



我妻さん家族と坂野秀一さん、伊藤隆司さん

スイートコーンの収穫が9月3日より始まった。「今年は初期生育が悪くて心配していましたが、8月以降天候が回復したので、良かったですね。昨年は倒伏により収穫するのに苦労したけど、今年はトッピングしたので、倒れず、手間がかからなかったので良かったですよ。天候が重要ですから、来年も天気が良くなることを願います。」と第3営農集団我妻武さんは無事に収穫を終えた喜びを語る。

9月3日

2012年

10

平成24年

子ども農作業体験

～味わい・収穫～

楽しみにしていた収穫、大きいのを見つけて大満足



春にじゃがいもの種まき、とうもろこしの苗を植え、いよいよ楽しみにしていた収穫を迎えた。

《味わい体験》

8月に黄色と赤いミニトマトのもぎたてを味わった。

自分の好きな色のミニトマトをもぎとり、みんなで味わった。『とっても甘くて美味しいよ』と喜んでいた。

《収穫》

9月にじゃがいも・とうもろこし・かぼちゃの収穫が行われた。

じゃがいもは土を掘っていくと、どんどん出てきて、じゃがいもが出てくるたびに『あつたー』と歓声、いろいろな大きさ、形があるので、『どんなじゃがいもが出てくるかな?』とワクワクしながら夢中で掘っていた。

じゃがいもを持って帰って何を作ってもいいか聞くと『カレーライス』との声が多数あり、楽しみにしている様子であった。



大きくて重たいよ～

もくじ

子ども農作業体験	2
中斜里区域てん菜振興協議会	
海外視察研修	4
食育特集	6
小麦と馬鈴しよの状況	8
ぬまかわ酪農まつりで長芋を販売	9
年金友の会パークゴルフ大会	10
年金友の会ゲートボール大会	11
緑町小学校・光岳小学校収穫祭	12
ロボット・トラクター実演会	14
酪農組合・肉用牛生産振興会合同女性研修	15
Y A I S A ミニバレーボール大会	16
理事会の経過をお知らせ致します	17
慶弔・ご結婚	17
組合員状況	18
営業時間変更のお知らせ	18
秋の自動車・農機具展示会	18
金融課よりお知らせ	19
健康百科	19
きよさとガーデニング◎岡本裕子さん	20





このじゃがいも大きいでしょ。



このミニトマト、しっぽがついてるみたいだね。



平成21年に農園隣の子ども広場に果樹等を植樹したが、昨年は実はついたものの、鳥の被害にあった。今年は鳥対策を行い、見事、10月に梨とリンゴを子どもたちの手でもぎとった。子どもたちが喜ぶ姿を見て、南出会長は「子どもたちが喜んでくれたから、来年は今年よりもたくさんの実がつくように頑張るよ」と意欲を燃やしている。

とうもろこしは子どもたちよりも背が高く、まるでジャングルにいるように、子どもたちは大喜びで畑の中へ入っていき、収穫できるとうもろこしをボランティアのおじさん、おばさんに教えてもらってもぎとった。

自分たちの顔よりも大きいかぼちゃを収穫すると、大きなかぼちゃを持ち上げ、「重たいよ。このかぼちゃ大きいでしょ」と大満足といった表情をしていた。



初めて実をつけた梨とリンゴを自分たちの手でもぎとった。

広大な面積と農産物生産にあった気候、北海道農業との違いを実感

平成24年6月27日～7月6日の日程でドイツとフランスを視察

〈参加者〉農協理事 伊藤 清市
業務部業務課主幹 佐藤 清孝

中斜里区域てん菜振興協議会主催による海外視察研修にてドイツ・フランスの2ヶ国を視察して参りましたので報告いたします。

1. 現地生産農家

(ドイツ ダルムシュタット)

①HOF GUT DETTWEELE
作付面積260ha(てん菜80ha、小麦100ha、大麦60ha、デントコーン20ha)を2戸で共同経営しており、他に20ha(約50箇所の圃場をまとめた面積)で花を栽培している。圃場に集金箱を設置しており、花を収穫したお客さんがお金を箱に入れるシステムで、てん菜の次に力を入れている。他に、7haのクルミ畑でクルミが緑色(未熟)の内に収穫し出荷(液を抽出し香料にする)し、デントコーンの草丈が伸びた段階で迷路を作り、2ヶ月間程、遊び場として有料で提供している。

又、景観には風力発電(個人購入)が多く見受けられ、風力発電を圃場に設置した場合は、その面積分を他の場所に緑地として設置しなくてはならない法律があり、

緑地の設置を請け負う仕事もしている。

てん菜の一日の収穫量は、1haを1時間、約50t～80t収穫している。(畦幅50cm、株間20cm、10万株/ha、70t)品種については、収穫時期を変える(10月・11月)為に2品種の作付をしている。一番困っているのは、リゾクトニア(土壌菌)による病気である。

②BENSHEIMER HOF

種子生産農家の優良農家(2戸共同)で経営面積780haの内95haで、てん菜を栽培(昨年実績86t/ha、糖分18%)、他には小麦・大麦を(夏・冬)等を作付している。大麦は日本のビールメーカーとも契約している。(大麦のサツポ口への輸出量は53t)



ダルムシュタット

小麦は12～14%の水分で収穫(1ha当り10t)、玉葱の収量は65～80t/haである。
土壌については、粘土質という事もあるが、コストがかかる為、プラウ等での畑おこしは行わないでロータリーのみ、てん菜は直播で3月6日に播種、褐斑病の防除を年に3回、21日間隔で実施している。

2. ライン州てん菜農家組合

(ドイツ ボン)

ヨーロッパでは2番目に古い組織で、担当地区3箇所に工場がある。(平均輸送距離32km)地区は21に区分され、そこからボランティアで役員が出てきている。(てん菜・野菜・菜の花・大麦・小麦・ジャガイモ等の栽培農家、酪農家)畑はほとんどが平地で、日照時間は1550時間である。雨量は年間550～1000mm、農地面積当りの畜産物は牛1頭/ha、豚7頭/ha。輪作体系はてん菜→大麦→小麦→てん菜の輪作が多い。てん菜は除草剤を3回、8月から殺虫剤1～2回、肥料は窒素130K/ha、燐酸・カリは堆肥やバイオガスの粕を投入しているので、化学肥料の使用はほとんどない。

加入農家戸数4200戸、面積

5万1000ha(平均12ha)、てん菜収量350万t(内24万tは砂糖として出荷できない分)、2011年は77.4t/ha、糖分19%。作付生産者は年々減少傾向で、一戸当たりの作付面積は増加している。

又、2022年から原発を廃止する動きがあり、バイオガスを導入する施設が増えている。この地区は酪農家が少ないので植物を発酵させてバイオガスを生成する方向である。

工場3箇所の一日の処理料3万3500t、受入台数900台、操業期間は9月15日～12月中旬で、操業日数110～120日間である。

3. マッセーファアガン社

(農機具メーカー)

(フランス ボーヴェ)

1953年に創業し、ヨーロッパで一番大きい工場で、農業耕作機械メーカーである。

トラクターの製造は75～370馬力で、1万7600台/年、雇用人数2200人(88台/日製造可能)。

パーツ置場には一日に100台以上のトラックが各地より部品を運搬してくる。油圧パイプ等は自社で製造し、他部品はドイツ等か



マッセーファーガソン社

ら送られてくる。

組み立ては、部品をチェーンブ
ロックで移動させながらの流れ作
業で、同じラインで違う規格のト
ラクターが製造されるが、コン
ピューター管理されている為、作
業員はその時に必要な部品がわ
かるようになっていく。

4. パリ近郊農家 FERMÉ LECLERT

小麦・芋・ビート・とうもろこ
し等の生産農家であり、所有面積
240ha、小麦125ha、てん菜
44ha、菜の花38ha、グリーンピース
2haを作付している。

昨年のてん菜収量は90〜100

ha。協同組合がない為、コンバ
イン等、機械は全て個人で所有して
いる。



FERME LECLERT

5. セイヌ・マルネ・イル・ド・ フランス地方農業会議所

日本でいうと商業会議所と同様
の活動を行っており、農業者は全
て農業会議所に加える義務があ
る。農業政策への諮問・要請機
関としての役割の他に農業者の経営
を支援している。

役員は45名で（各地区農業者・農
地所有者・農協代表者等3000
名より）任期6年、農産物・環境
に係る部門・融資関係部門・生産
者と消費者のパイプ役や新規農業
者の相談を受ける部門・農地管理

部門・行政担当部門の5部門で構
成されている。

ヨーロッパ全体の農業（漁業）
方針をバックと言い取り組んでい
るが、社会関係の政策・研究や防
衛関係は各国々での政策として取
り組んでいる。バックの指針は①
農業生産の促進②農業者の生活安
定保証③市場の安定化④農産物供
給のセキュリティ保証⑤農産物
のリーズナブルな価格提供をあげ
ている。この方針を進める中で、
各国で生産されている農産物につ
いては、関税の問題が発生しない様
に、又、生産されたものの価格が
国によつては違う等の価格差が発
生しているが、問題が生じた時に
は、話し合いの中で解決していく
等の決め事もある。

援助は、①ヨーロッパ中心で決
められた制度で、農業関係者に直
接援助ができ、援助が必要でない
場合は翌年に持ち越す事ができる。
（農業者にとつて一番重要な制度）
②ヨーロッパの資金十各国からの
資金でまかなわれる制度。農業に
復帰する援助・農業開発・新規就
農に対する援助等。（各国の経済
力によつて援助額が異なる）政策
の対象とならない物として、園芸・
はちみつ・山羊の乳がある。

現在問題となっているのは牛
乳・砂糖の関係で生産量が決まっ

ており、生産調整が難しい。肉・
ワインは過剰生産となった場合は
市場価格が低下する場合もあるが
ヨーロッパとしては関わらず、販
売業者等が出荷調整等の対策を
行っている。

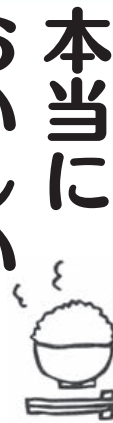
過剰生産により、安価となつて
しまった場合の対策として、援助
を行う場合もあり、その時の生産
量は関係なく、畜産物1頭当り、
面積に対しての金額というように
している。一概に全てに対して同
等に援助を行うのではなく、環境
問題に配慮した生産に対して援助
している。

WTOの関係で援助政策が難し
くなつており、今後は、ただ生産
量を上げるのではなく、生産量を
抑えて良い物を生産する事を目指
していきたいと考えている。

ヨーロッパの農業を現地農家か
らドイツの組合、フランスの農業
会議所と生産から農業政策まで、
色々な場所の説明を受ける事が出
来て大変勉強になりました。広大
な面積と農産物生産にあつた気候
によりコストがかからず、北海道
農業とは全く別の物と感じました。
この研修での体験が今後の業務に
少しでも生かしていければと思い
ます。

業務部業務課主幹 佐藤 清孝

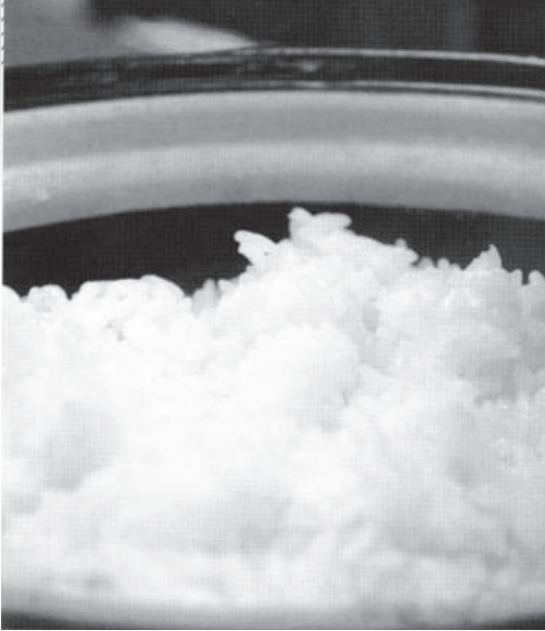
知っているようで
知らない



本当に おいしい お米の炊き方

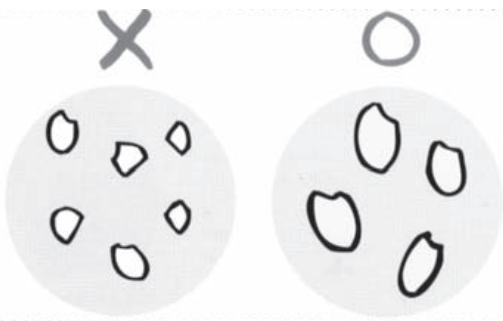
日本の食文化にとって、お米はなくてはならない主食。毎日おいしく食べたいなら、お米の目利きと、いつものご飯をワンランクアップさせる炊き方のコツを覚えておきましょう。

監修：五ツ星お米マイスター 金子真人（金子商店）



◆お米選び

小売り用の米袋には透明の小窓が付いていますが、そこから中のお米を確認したことがありますか？ いいお米は粒の形が均一で透明感があり、品質が劣る米は粒が割れ欠け、不透明感のある乳白色の粒が多く見られます。稲の育て方が良くても、その後の乾燥や精米、保存方法などが品質に大きく影響するのがお米。ブランドや等級ではなく、商品である「お米の顔」そのものを見て選びたいものです。



◆炊く前の準備

米とぎは2分以内で！

お米は水にくぐらせた瞬間から吸水を始めるため、すぎや米とぎは短時間で行います。すすいで水を切った後、とぐのは2〜3回。最後にもう一度すすぎ終わるまで、2分以内を目安にします。

とぎ汁は完全に透明にならなくても大丈夫。一般的なお米は胚乳（でんぷん層）をぬか層が薄く覆うように調整して精米してあるため、とぎ過ぎると薄く残したぬか層が剥がれて、米のうま味が損な



われてしまいます。また、割れ欠けや、不透明のある米粒が多い場合は、力を入れずに優しくとぐようにししましょう。

水切り2分で雑味取り

ご飯を炊くとき、おいしさの決め手になるのは水。炊く前に雑味のない状態にするために、といた米をざるなどに入れて水切りし、濁った水を落とし切ります。

水切り時間の目安は2分程度。長く置くと、米が乾燥して割れやすくなるので注意しましょう。

冷たい水にじっくり浸そう

お米も他の乾物同様、冷水でゆつくりと芯まで吸収させた方がふっくらと戻り、粒立ち良く炊き上がります。理想は、冷蔵庫に保存してある8〜10度の水で1時間〜1時間半の浸漬（しんしん：水に浸すこと）。ぬるま湯や夏場の水道水は水温が高く米に急速に水分が浸透するため、浸漬時間は短縮させられますが、おいしさを追求するならお勧めできません。

◆炊き方と保存方法

炊飯器にも寿命がある！

スイッチを入れるだけの便利な炊飯器も、製造された年代やメーカーによって性能が異なります。近年は吸水させないで炊けるように設計されているものもあるため、基本的にはそれぞれの炊飯器の使い方に準じてください。

炊飯器の容量上限の60〜80%程度に抑えた方がふつから炊けます。5合炊きなら3〜4合を目安に。もし、お米をきちんと下準備して、

炊飯器も正しい使い方をしているのに、炊き上がりが軟らか過ぎたり、生煮え（芯が残る）と感じたら、炊飯器の寿命も考えられます。

一日に2〜3回使用している場合、買い替えの目安は約5年です。

おいしく保存するには

炊き上がったご飯は、1膳分ずつ密封容器に入れ、粗熱が取れたらすぐに冷凍保存します。ラップやストックバッグ入れるときは、なるべく平たく整えると、レンジでスムーズに加熱できます。お米が硬く変質しますので、冷蔵庫に入れるのはやめましょう。

停電でも安心！冷めてもおいしい 土鍋でピカピカご飯



炊きたての美味しさはもちろん、冷めてもおいしさを保てて、おにぎりなどにも最適な鍋炊きご飯。週に一度はこのぜいたくを味わってみては？金子真人さんお勧めの炊飯専用の土鍋「かまどさん」を使った炊き方をご紹介します。

★炊き方

1. 水を加える〈米の1.3倍〉

米（洗う前）の重さの1.3倍の水を加えます。200ccカップを使う場合は、米1カップ（約150g）に対して水1カップ（200g）を目安に。

2. 炊く〈13〜15分〉

火にかけてから13分ほどでふたの穴から湯気が出てきて、約15分で勢いよく湯気が噴き出すくらいがベスト。そこで火を止めます。火加減を調整するつまみは、ガスコンロによって異なるので、ちょうどよい位置をしておくと便利。1〜2分長めに加熱するとお焦げができます。



炊飯のポイントは火力の調整。コンロの火力調整つまみにマジックなどで印を入れておけば、いつでも同じ条件で炊き上げられます。

3. 蒸らし〈20分〉

ふたをしたまま20分置きます。炊き上がったお米に「かに穴」と呼ばれる小さな空気穴ができていたら上手に炊き上がっている証拠。蒸らし終わったら、しゃもじでさっくりと混ぜてからいただきます。

鍋を使用する場合は、厚手で保温力の高い土鍋などがおすすめです。重ためのふたを使うと、放射熱によって米の芯までしっかり炊けます。



かねこまさと 金子真人さんプロフィール



五ツ星お米マイスター。埼玉県川越市で老舗の米穀店「金子商店」を営む傍ら、小学校の授業や講演などで食育活動を展開。メディア出演も多数。お米マイスターとは「お米マイスター全国ネットワーク」の認定資格。いわばお米の博士号で、五ツ星お米マイスターはその最高峰。
<http://www.kaneko-shouten.co.jp/>

小麦と馬鈴しよの状況

●小麦の受入結果

	きたほなみ	春よ恋
受入期間	8月7日～18日 (実質11日間)	8月19日～22日 (実質3日間)
乾麦収量	11.46俵	7.10俵
受検結果	全量1等Aランク	
最終製品出来高	13,113.5 t (9.93俵/反)	938.5 t (5.85俵/反)



今年の受入については天候不順に悩まされながらも、生産者各位のご理解とご協力のもと、無事終了できました事に対し深く感謝申し上げますとともに、次年度も各関係機関との連携により更なる栽培技術の向上を目指し、収量目標乾麦12俵の達成に向けて努力をして参ります。

●馬鈴しよの受入状況

10月16日現在の品種別でん粉価および製品出来高を報告します。

*品種別でん粉価 (単位: %)

品種	項目	平成 24 年産	平成 23 年産
紅	丸	17.09	17.05
コナフブキ		21.09	21.53
アーリースターチ		20.20	21.97
アスタルテ		19.26	19.15
平	均	20.50	20.88

10月15日より秋の輸送繁忙期の交通安全運動が始まっています。原料搬入時の際は交差点での一時停止の確認など交通ルールを守り、交通事故防止にご協力を頂きますようお願い致します。

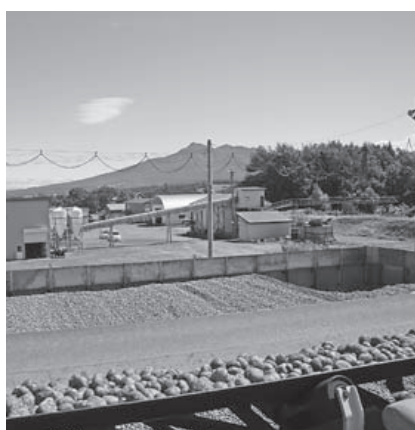
また、原料計画出荷にご協力を頂きますようお願い申し上げます。

*製品出来高 (単位: 袋)

出来高	内	訳
428,482	一般	167,082
	銀玲	120,000
	フレコン (一般)	21,600
	フレコン (活性炭)	46,400
	フレコン (加工用)	73,400

★製造課よりお願い

本年度も根釧地域の大型車両によるでん粉粕輸送と、てん菜遊離土の搬入によりスケール駐車場の混雑が予想されますので、大型車両の通路確保にご協力をお願い致します。



『第24回めまかわ酪農まつり』で長芋を販売 ——長芋が大人気で完売！試食も大盛況！——

7月29日、稚内市沼川において『酪農まつり』が行われ、当JAからは長芋、小麦粉、でんぷん、秀峰そば粉を販売した。

酪農まつりはJA北宗谷が農畜産物拡大キャンペーンとして毎年実施している。今年は約4500人が来場し、よさこいソーラン、演歌歌手による歌謡ショー等が行われ、北宗谷の牛肉や牛乳等を販売していた。

このイベントに参加した理由は、以前、当町普及センター勤務で現在は宗谷北部支所江川支所長がJA北宗谷に長芋を販売してはどうかと話を持ちだし、JA北宗谷の

石川岳志組合長が昔、長芋を作っていた経験があり、長芋に思い入れがあったことから、清里の魅力ある農地、長芋の取り組みが参考になればと当JAから長芋を販売することになった。

北宗谷地区は酪農地帯であり、今回のイベントのチラシには長芋を売ることは掲載せず、サブライズで販売するということだった。長芋を買ってくれたお客さんに長いも生産組合のお母ちゃん達が考案したレシピを無料で配布し、とても喜ばれた。

長芋の1本売りはとても人気で、勢いよく売れていた。完売後も、「長芋はもうないの？」と惜しむ声があった。

試食コーナーでは、奥さんたちが当日の朝5時から長芋の皮むき

など下ごしらえをして『長いものめんつゆ漬け』、『長いもの味噌マヨ和え』、『長いもと黒ごまの健康ジュース』、『長いもそうめん』を作った。

試食をした人からは「長芋の天ぷらやとろろは作るけど、こんなに調理の幅があるんですね」と驚いていた。「わくすく美味い！どうやって作るんですか？自分でも作ってみよう」と長芋を買ってくれたお客さんも多数いた。

なかでも『長いものめんつゆ漬け』は大好評で「販売してないんですか？」との声が多くあった。

『長いもと黒ごまの健康ジュース』は北宗谷地区の牛乳を使用し、作った。長芋と牛乳が入っていることに驚かれ、抵抗があるといった感じではあったが、飲んでみると「美味しい」とさらに驚かれていた。

最後にお米や牛肉、乳製品などが当たる大抽選会で盛り上がりを見せ、当JAからも特別賞として長芋1箱を提供した。

長いも生産組合の鈴木組合長は終了後、「ホッとしました。地元の産業祭で販売するのは違って、期待と不安でいっぱいでしたが、完売することができ、皆さんに喜んでくれたので良かったです。」と満足のいく成果に喜んでいました。



「ながいもの
そうめん
おいし〜い」

JA北宗谷石川組合長
も試食しました。



「どうぞ。食べて
みて下さい。」



完売しました！！





清里町のうきよう年金友の会パークゴルフ大会

『悪天候に負けることなく好成績!』

去る7月19日、清里町のうきよう年金友の会（森毅会長）は緑ヶ丘公園において、平成24年度夏季レクレーション「パークゴルフ大会」を開催しました。

朝から霧雨が降っており、芝生が濡れている中のプレーとなつてしまいましたが、64歳～91歳までの77名が参加しました。

7月とは思えないほどの肌寒さでしたが、昨年がとても暑かったせいか、『暑いよりはいいよ。やりやすいよ』と霧雨が降る中、チーム内で交流を楽しみながらプレーしていました。

芝生が濡れているにもかかわらず、ボールはよく飛んでいき、ボールが当たる良い音が鳴り響いていました。

コンディショニングが良くない中でもホールインワンが出ており、天候に左右されることなく、日頃の腕前を発揮していました。

終了後は、緑清荘にて懇親会が催され、会話がはずんで賑わい、懇親を深めていました。



♣ 優勝	
男性部門	牧野 俊さん 打数47
女性部門	谷澤チエ子さん 打数47
♣ 準優勝	
男性部門	谷澤 敏夫さん 打数48
女性部門	大平恵美子さん 打数48

♣ 3位	
男性部門	太田 茂さん 打数48
女性部門	高橋 玲子さん 打数51

（同打数の場合は年齢により順位を決めています。）



パークゴルフを始める前に、皆で準備体操。



汗を流しながらも好プレー続出で接戦を繰り広げる

去る8月21日、清里町のうきよう年金友の会（森毅会長）は清里町室内ゲートボール場において、平成24年度第2弾夏季レクレーション「ゲートボール大会」を開催しました。

出席者は24名で、4チームのトーナメント方式で競われました。今回も初心者の方が参加しており、周りの親切なアドバイスで少しずつ理解していき、ゲートボールを楽しんでいました。

この日の屋外は30℃を超える猛暑で室内でも汗が噴き出るほどでしたが、皆さんの腕前は暑さに負けることなく好プレーを見せてくれました。

心地良い汗を流した後は、緑清荘にて懇親会が賑やかに催されました。「友の会でしかゲートボールをやってなくて1年ぶりにやるとルールを忘れちゃうけど、少し理解できました。皆に会えるから楽しみにしていたよ。」と普段やっ

ていない方も楽しんでいる様子でした。

ゲートボールは団体戦なのでチームワークがとても大事です。自分が思うようにボールをゲートに通過できなくても、味方の人が自分のボールを通過してくれるので、初心者の方でも、気兼ねなく参加できます。

皆さんとても上手で、中には3年以上もやっているベテランの方がいますが、年齢を聞いて驚きました。とても若くて動きが軽く、腕前は上々です。ルールがわからなくても周りの方が教えてくれますので興味がある方、気になっている方は来年お待ちしております。楽しさを皆さんに知ってもらいたいので、まず一度参加してみてください。

- ♣ 優勝 山本チーム
- ♣ 準優勝 榎村チーム
- ♣ 3位 島田チーム
- ♣ 4位 須田チーム



山本チーム



榎村チーム



島田チーム



須田チーム

岳小学校収穫祭 慢の料理を味わって大満足



♪緑町小学校収穫祭

10月5日、毎年行われている収穫祭が行われた。まず、メニューを決めてから子どもたち一人ひとりが、それぞれ作る作物を担当し、管理は子どもたちが自分たちで行った。今年は、じゃがいも・大根・とうもろこし・人参・ほうれん草・ブロッコリー・ピーマン・インゲン・きゅうり・玉葱・白菜を育てた。メニューは野菜たっぷりキーマカレー、ポテトサラダと野菜のニョッキ、野菜スープ、青野菜のおかか和えでどれも野菜がたっぷり入っていた。

調理が終わると、観察記録発表会が行われ、1・2年生は自分で書いた紙芝居で、葉や芽の数の観察記録、『じゃがいもは茎を抜くだけじゃなく、掘らないといけないんだと思った。早く収穫祭をやりたいかった』と発表した。3・4年生は自分で書いた絵をパソコンで読み取ってモニターを使って説明した。それぞれが野菜の気持ちになって、物語を考えた。5・6年生はパソコンで写真や背景、字体系や絵を使って観察記録を作った。『手間をかけると、それがむくわれる。育てて良かった。』と育てた感想を語った。

その後、父母や町内の方を対象

に食事が開催され、子どもたちから『愛情たっぷり、一生懸命作ったので、ぜひ食べて下さい』と挨拶した。

子どもたちから、『美味しくできたので良かった。野菜が嫌いだけど食べられた。野菜作りを初めて経験した。上手にできるか心配だったけど美味しくできたので嬉しかった。インゲンが今まで食べた中で一番美味しかった。』とそれぞれが想い思いの感想を述べた。緑町小学校は、現在山村留学の子どもたちが半数をしめており、野菜作りを経験したことがない子どももいる。野菜嫌いの子どもたちが、たくさん野菜が入っている料理を美味しく食べている姿を見て、保護者の方々はとても喜び、また地元に戻ってから食べて欲しいと語っていた。

栽培の過程では水やりが足りず、また作物が大きくなり失敗した子もいましたが、それも勉強、手をかければかけるほど作物は生長するという事を学ぶ事ができました。愛情かけて育てた作物を収穫し、また自分たちで調理することで、いつもより美味しく感じましたようでした。私も子どもたちが一生懸命作ってくれた料理を大変美味しくいただきました。





緑町小学校・光 自分で育てて調理した自

♪光岳小学校収穫祭

10月12日、光岳小学校でかぼちゃをテーマに収穫祭が行われた。今年のかぼちゃ・じゃがいも・玉葱・人参・とうもろこし・きゅうり・さつまいも・ネギ等を育てた。今年のメニューはかぼちゃカレー、かぼちゃようかん、かぼちゃのほうとう、野菜蒸しパンで、子どもたちが調理し、父母の方と一緒に試食した。

収穫祭を楽しみにしていた子どもたちは愛情込めて調理、みんなに喜んでもらえるように一生懸命作っていた。

調理後は、それぞれ料理の説明をした。

かぼちゃようかんはゼラチンを使用せず、かぼちゃとさつまいもだけで固めた。固める時には牛乳パックで作った容器を使用していた。ハート型や星型などいろいろな形でかわいいようかんだった。

かぼちゃのほうとうは山梨の郷土料理で、イメージ通りに作る様に頑張ったようである。

今回も手作りのレシピが用意されており、子どもたちが手書きで書いたイラスト入りのレシピは、さらに愛情たっぷりに感じられた。校長先生は『収穫の喜びを感じ、感謝して味わってほしい』と挨拶

した。その後、試食会が行われ、父母と一緒に自分たちが作った料理と一緒に味わった。自分が育てて調理した料理を満足といった表情で子どもたちは美味しそうに食べていた。



子どもたちの手書きのレシピ

いろいろな形のかぼちゃようかん

ロボット・トラクターの実力を実感



去る9月12日、営農集団長連絡協議会主催によるロボット・トラクターの実演会が開催された。早朝の雨で実演会の開催が危ぶまれたが、その後の天候回復で実現した。

本研修は当初、集団長協議会の研修希望として挙げられたが、「10人の目で見て伝えるよりも、一人でも多くの人に近未来農業の姿を見てもらおう企画を持ってないか」との意見から、農水省委託事業であるロボット・トラクター実証事業の地図情報分野で参加している「日立ソリューションズ」に打診した。本プロジェクトの責任者でロボット・トラクターでは日本の第一人者である北海道大学大学院農学研究院・農学博士の野口教授、石井准教授等の快諾と協力を頂き開催に漕ぎ着けた。

当日は馬鈴しょの出荷や加工向けスイートコーン・蕎麦等の収穫作業が重なり、参加者は60名程度に留まったが、有意義な研修となった。

最初に、野口教授から「農業用ビークルロボティクスの現状と今後の可能性」と題して基調講演を頂き、その後、実演会場となった



北海道大学大学院 野口教授の講演

第7営農集団武井秀雄氏の畑にて、無人トラクターによるロータリー作業とドリルによる施肥・播種作業のデモが行われた。

また、作業状況確認と肥料・種子の残量等を遠隔確認できるジョーメーション・ファームシステムの展示を100m程離れた場所です「日立ソリューションズ」が実施した。

走行状況や残量がリアルタイムにパソコンで見られるという事で、担当者との問答も活発に行われた。現在の処、ロボット・トラクターによる作業実証はロータリー、サ

ブソイラー、ドリル、カルチ、田植え、麦収穫、防除、麦等の葉色測定による可変施肥等の作業である。夜間も連続で作業ができる利点もある。

しかし、課題もあり、過度な傾斜地や大きな防風林がある畑、プラオ耕起等是对応できない。導入費用は現在300万円弱で、普及台数が増えればもう少し安価になる。無人は無理でも、経費の節減と収量の安定確保を目指したトラクターへのGIS搭載は十勝・別海の酪農家を中心に100台以上が稼働しており、ロボットの導入実現はそう遠くない技術であり、農家人口減少に対応した技術である事はないものであった。



走行状況や残量がリアルタイムにパソコンで見ることが出来る。

蕎麦打ち体験で 美容の秘訣を入手

去る9月5～6日に酪農組合と肉用牛生産振興会婦人部は十勝方面で視察研修を実施した。

(参加者5名 事務局1名)



蕎麦打ち体験

*新得そばの館

初心者向けのコースで二八蕎麦の指導を受けた。講師の方の肌質がとても良く、そばのおかげか質問したところ、『20年以上毎日お昼は蕎麦しか食べていないですよ。蕎麦にはルチンが多く含まれているため美容に良いのかもしれないですね。健康診断も引つかかったこともないんですよ。』との回答に驚いた。

蕎麦打ち体験をした後は、自分たちが打った蕎麦を試食した。『太い麺も多いけど、逆に美味しく感じるね。家でも作ってみたい。』と好評であった。

(ルチン…蕎麦などに含まれていることで有名なビタミンの一種でビタミンPとも呼ばれている。毛細血管を強くする作用や、血圧を下げる作用があるので高血圧の予防が特に有名である。他に、糖尿病、動脈硬化、脳卒中などへの効果が期待されている。ビタミンCの吸収を助け酸化を防止する効果もあるため皮膚を健康に保つ働きもある。蕎麦以外に、オレンジ、ケール、なす、玉葱、アスパラ、ほうれん草などにも含まれている。)

*北海道ガーデンショー

(十勝千年の森)

十勝千年の森は日高山脈と十勝平野の接点に位置し、北の大地にふさわしいスケールを持ち、自然の営みと一体となる「北海道ガーデン」をコンセプトに4つの庭を展開している。

4つの庭は「大地」「森」「野の花」「農」をテーマに造られた。豊かな自然環境にインスピレーションを喚起され、世界で活躍するガーデンデザイナーとランドスケープ・アーキテクトが造り上げた独創的な庭は、北国の新たな庭園文化の形を世界に発信し続けている。多い時には2000人の観光客が来場した事もある。

*スピナーズファームタナカ

羊毛を使った羊のマスケット作りを体験した。店内は羊毛を使った商品があり、天井には多くのドライフラワーが吊るされていた。

毎日休みなく搾乳業務等を行い、主婦をこなす奥さんたちにとって、仕事の話だけではなく、みんなが雑談して楽しみ、笑いが溢れ、とても有意義な研修となった。

スマイリーきよさと チーム



ラブリーきよさと チーム



第4回YASAIミニバレーボール大会 声を掛け助け合いチームワーク抜群！



やーさい



斜網NOSA-ミニバレーが合併により、中止となった事に伴い、各地区より実行委員を選出しYASAIミニバレーボール大会実行委員会を立ち上げ、年に一度、大会を行っている。

今年も7月11日に当町で行われ、女満別5チーム・網走2チーム・常呂1チーム・東藻琴2チーム・津別2チーム・清里2チームの合計14チーム約80名で予選ブロックの順位により決勝トーナメントで順位決定戦を行った。

結果は、昨年に引き続き網走の『みなちゃん達』チームが優勝しました。

清里チームは、『ラブリーきよさとチーム』がBブロック1位と大奮闘でした。順位決定戦で惜しくも4位でしたが接戦を繰り広げていました。『スマイリーきよさとチーム』も9位と両チームとも昨年より良い成績でした。

この大会までの間、農作業で忙しい中、練習を重ねてきた参加者たちは、試合でその成果を発揮していました。声を掛け、助け合い、チームワークの素晴らしさを感じました。

試合が終わって清里チームは『くやしいですね。また練習して来年に臨みたいですね。でも楽しかったし、いい汗流しました。ストレス解消できました。来年も怪我のないようにプレーしたいです。』と来年に向けて意気込みを語ってくれました。他の地区との交流を深め、無事大会が終了しました。



理事会の経過を お知らせ致します



第8回

7月18日

付議事項

次の事項について審議されました。
議案第1号 平成24年度農産物及び特用作物等作況調査の実施
議案第2号 社団法人全国農協協会が保有する株式の取得
議案第3号 信用事業方法書の一部改正

協議事項

次の事項が協議されました。
1 平成25年度コンバイン取得に係る考え方

報告事項

次の事項が報告されました。
① 特定組合員の6月末実績報告
② 平成24年度麦作センター自主検定員の選任結果
③ 平成24年度コンバインの配車
④ 平成24年度小麦の品位係数の考
え方
⑤ 寄付金の支出
⑥ 各連合会決算状況
⑦ 長期共済一斉推進の結果

第9回

8月16日

付議事項

次の事項について審議されました。
議案第1号 平成24年産澱原馬鈴薯加工取扱要領および共計でん粉融資単価の設定
議案第2号 農業者戸別所得補償制度に係る仮渡金実施要領の制定
議案第3号 農林漁業資金の借入及び貸付
議案第4号 平成24年産てん菜立会人の選任
議案第5号 夏季懇談会の意見集約
議案第6号 平成24年度規模拡大による出資増口
議案第7号 資産査定要領の一部改正

協議事項

次の事項が協議されました。
1 平成24年度役員海外視察研修の実施

報告事項

次の事項が報告されました。
① 平成24年産種子馬鈴薯生産計画
② 平成23年産玉葱の本精算
③ 麦作センター操業の中間報告
④ ペーパーポット取りまとめの結果報告
⑤ 各連合会の配当金内容
⑥ 経営定期点検（7月期）の実施結果
⑦ 第33回ふるさと産業祭り前夜祭「清里じゃがいも踊り」の参加

第10回

9月25日

監査講評

長谷川代表監事より平成24年度8月末監査講評がありました。

付議事項

次の事項について審議されました。
議案第1号 農林漁業資金の借入および貸付
議案第2号 全国監査機構監査による監査結果と回答
議案第3号 従業員に対する寒冷

組合員状況

〈平成24年10月1日現在〉

■組合員数		〈前回報告より〉	
正組合員（個人）	229名	（変動なし）	
〃（法人）	10法人	（変動なし）	
准組合員（個人）	1,306名	（5名減）	
〃（法人）	0法人	（変動なし）	
〃（団体）	28団体	（変動なし）	
（合計）		1,573	

協議事項

次の事項が協議されました。
1 平成25年度取得コンバインに係る協議
2 第27回JA北海道大会議案に係る組織協議

報告事項

次の事項が報告されました。
① 澱粉工場操業の中間報告
② 麦作センター操業の中間報告
③ 定款第54条に係る報告事項
④ 平成24年度JA共済コンプライアンス点検結果
⑤ 内部監査の実施結果

地・暖房手当の支給
議案第4号 平成24年度役員海外視察研修の実施

謹んでお悔やみ
申し上げます

・岡本キミ子さん（86歳）
清里町向陽 岡本勝弘さんの祖母
平成24年6月29日逝去

・鈴木 ルイさん（91歳）
清里町神威 鈴木文雄さんの母
平成24年8月28日逝去

・嶋田 敏孝さん（59歳）
清里町札弦 嶋田大輔さんの父
平成24年9月9日逝去

・川筋 豊さん（83歳）
清里町札弦 川筋康広さんの父
平成24年9月10日逝去

・田村 正さん（77歳）
清里町神威 田村桂一さんの父
平成24年9月27日逝去



・森 大樹さん（どん粉製造部製造課主査）
玉井智栄子さん（佐呂間町）

・仲野 桂司さん（端野町）
岡本 明子さん（管理部管理課）

営業時間変更のお知らせ

冬期間の営業時間は左記の通りとなりますので、よろしくお願い致します。

部 門	営業時間（10月～3月）	土曜日
事 務 所	8：30～17：00	休 業
業 務 課	8：30～17：00	8：30～12：00
A T M コーナー	8：45～18：00	休 業
で ん 粉 工 場	8：30～17：00	操業期間内営業
農業機械センター	8：30～17：00	8：30～12：00
本 部 給 油 所	10月 8：00～18：00 11月 8：30～18：00 12月～3月 8：30～17：30	同 左
札 弦 給 油 所	10月 8：30～17：30 11月～3月 9：00～17：00	土日祝祭日休業

秋の自動車・農機展示会

日時：11月22日(木)～23(金)
場所：JA清里町駐車場
組合員皆様のご来場をお待ちしています。

JAマイカーローン2日間限りの限定金利

固定金利（別途保証料）5年以内**1.70%** 3年以内**1.50%**

第1回JA清里町収穫感謝祭

開催日時 平成24年11月23日（金）午前10時～午後2時
開催場所 JA清里町駐車場（自動車・農機展示会と同時開催）
開催内容 農産物販売、野菜詰め放題、地産地消コーナー、
でん粉団子、お楽しみ抽選会他盛りだくさん!!
是非ご来場下さい!!



金融課より
お知らせ

JAバンクの 教育ローン

子育て応援キャンペーン

同居のお子様の人数によって軽減率が変わります。また、就職後当組合に給与振込をした場合は、更に軽減率がアップになります。

担い手応援キャンペーン

農業後継者として就農後は更に軽減率がアップになります。

キャンペーン期間

2012 10/1月 ▶ 2013 4/30火

キャンペーン金利

固定金利 年 **2.275%**

さらに条件などによって
最大幅0.6%まで引下げ

固定金利 年 **1.675%**

店頭基準金利（固定金利）年**3.800%**（平成24年10月1日現在）

適用条件 当JAとのお取引などに応じて金利を引き下げ致します。
詳しくは、下記窓口までお気軽にお問い合わせ下さい。

●詳しくは、下記窓口までお気軽にお問い合わせ下さい●



JA清里町

金融課 TEL 0152-25-2212
〒099-4405 清里町羽衣町2番地 FAX 25-2714

健康百科

手足のしびれ

まず「手のしびれ」ですが、し

びれるのが手だけだったり、手首や肘に痛みを伴う場合は、手首や肘を通る神経の障害が考えられます。手首の神経障害には「手根管症候群」、肘の神経障害には「肘部管症候群」があります。

前者は女性に多く、手首をよく使う仕事や家事を行っている場合によく見られます。夜中に手のしびれで目が覚めるとか、ボタンが掛けられなくなったりします。後者は、仕事やスポーツで肘をよく使う人に多く起こります。小指が曲がってきたとか、小指に力が入らなくなります。以上のような症状があったら整形外科を受診して、まずしびれの原因を確かめてもらうことが必要です。

その他、全身的な病気で手のしびれが起こる場合があります。脳卒中や糖尿病の場合です。脳卒中では突然しびれが起こるのが特徴ですが、その他に「運動まひ」や「言語障害」などが現れることがあります。このような場合は、命に関わる場合もあるので、至急脳神経外科か神経内科を受診する必要があります。

あります。

また糖尿病が進行すると、神経障害が起こり、しびれが現れることがあります。このしびれは、手足の末端から起こるため、「手袋・靴下型」のしびれといわれています。「足のしびれ」の場合は、腰痛に足のしびれを伴うことがあります。その代表的なものが「脊柱管狭窄症」という病気です。脊柱管狭窄症では、特に歩いているときに、狭くなった脊柱管の中の神経への圧迫が強まるため、少し歩くと足がしびれたり痛んだりして歩けなくなります。このような症状があれば、一度整形外科を受診してください。

佐久総合病院名誉院長 ● 松島松翠



きよさと ガーデニング⑨



花と緑の町と言われる清里町のガーデニングの素晴らしいところをご紹介します。今回は岡本裕子さんのお庭を拝見致しました。



『どんな風に咲くのかが一番の楽しみ』

第4営農集団岡本芳憲さんの妻、裕子さんは花が好きで、毎年、植えたことがない花の栽培に挑戦している。

＊二人で力を合わせて庭づくり

裕子さんは昔から花が好きで、花を植え始めてから約15年になる。自分のやりたい事を趣味にと思い、家を新築にしたことをきっかけに花を植え始めた。

重たいものを運ぶ時や、何かをつくる時には芳憲さんが手伝っている。庭木は義父が手入れをしていたが、昨年からは芳憲さんが剪定をしている。

芳憲さんは花の位置にこだわりを持っており、『ここに置いた方



がいいよ」とアドバイスし、『花の名前も自然に覚えちゃったよ』と一緒に花作りを楽しんでいる。

＊植えたことがない花に挑戦

「毎年、植えたことのない花に挑戦しています。その花がどんな風に咲くのか、とても楽しみでワクワクしますよ。天気によっても毎年咲き方が違いますね。失敗することもあるけれど、成功することもあり、思い通りに咲いてくれた時の喜びは最高ですね。」

農作業で忙しくても、花を手掛けると息抜きになり、花を見ると癒されますよ。」と裕子さんは花を眺めながら語ってくれた。

裕子さんの花は道路沿いにあるので、車で通る人によく見えるところであり、他の人にもまた癒しを与えている。毎年楽しみにしている人も多いのではないのでしょうか。私も毎年楽しみにしています。

